

解答用紙

受験者 氏名	ひろくにゃん
-----------	--------

受験者シールのバーコードシール
1枚をこの上に貼り付けてください。

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

契約社員として勤務しているが上司から正社員登用の打診を受け、自身のやりたい事である「しはり」に時間を使いたい。CLは、正社員の仕事は時間的に難しいと考え、迷いもある点。

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

良 冒頭で「悩んでいる」と来談したCLに丁寧に話を聞き、CLの思いを語っていただけっている点。
悪 過去の「しはり」を始めた経緯を聞く時間が長く、現在の仕事に対する話まで展開しなからず。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

- ① 問題 正社員の仕事についての理解が不足しており、現在の働き方から何がかわるのが何を求められるのか理解していない。また上司との話が不足している可能性も考えられる。
- ② その根拠 CLは残業や休日出勤をげくないので「契約社員を選んだが、正社員に対して「遅くまで働いている」のを見て「しはり」があるんじゃないかな」と思い、「自分には無理」と考えている点。また、「存外は」「ルマとか」という発言から憤りや測りで見つけられるから。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まず「現在の仕事内容を伺い、仕事に対する思いや仕事観を語っていただき、CLの仕事に対する思いを改めて整理していく。また正社員の打診があった上司との話を語っていただくことで会社から求められる職務について問いかけることで内省が深まるよう関わる。そしてCLが希望するのであれば「必要に応じて上司との面談機会を設け、CLの正社員の職務理解が深まるようにする。最終的にはCLが主体的に働き方を選択し、自身のやりたいこととのワークライフバランスが保たえられる、前向きな働き方ができるように関わり支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。